

市長のおでかけミーティング 額田のエキサイティング古民家 Room035

市長が市内の企業や店舗に出かけて話を伺う「おでかけミーティング」。従業員さんやお客さんとの意見交換や激励を行い、それを発信することで、市民の皆さんに岡崎の企業、店舗の良いところを知ってもらい岡崎愛を深めていただけるように取り組んでいきます。

第4回のおでかけ先は、ファミリーでオクオカに移住した春日井さんが令和5年4月にオープンした「額田のエキサイティング古民家 Room035」。

買えて、食べて、体験して、泊まれちゃう Room035 で、春日井ご家族とオクオカの魅力をたっぷりとお話ししてきました！



まるでジブリの世界?!オクオカに住んで感じたこと

中根市長 オクオカに引っ越してきたきっかけは？

ママ 元々は井田町で紙バンドクラフトの教室をやっていたのですが、もっと広い場所でやりたいと物件を探していた時にこの古民家を紹介していただいたんです。



中根市長

オクオカに引っ越してきて、どう？

蘭子ちゃん

虫がたくさんいて、毎日ヤモリを見るよ。一緒に住んでみたい。まっくろくろすけも出てきそうでジブリみたいだなんて思う。



中根市長 それはにぎやかだね。ヤモリは”家を守る”と言われていて縁起が良いんだよ。

この家は春日井ファミリーが来たことで蘇ることができて喜んでいるように感じますね。

ママ 皆さんに来てもらう度に「すごい！すごい！」と言ってもらって、お家も力を吹き返しているように感じます。土地も私たちが来て喜んでいるのか、枯れかけだった桜の木に花が咲いたり、かりんの木や柿の木も去年まで実がほとんど付かなかったのに今年はたくさん付いたんです。



中根市長 オクオカの良さはどういうところ？

お兄ちゃん 空気が良いところ。太陽が山に隠れるとスーッと涼しくなって、朝夕は涼しく気持ちよく過ごせます。

蘭子ちゃん お姉ちゃんやお兄ちゃん、友達と一緒に家の前の川でも遊んだよ！

お姉ちゃん オクオカに引っ越してから時間がゆっくり流れているように感じます。自分も蘭子ちゃんと同じ年頃に、近くに川や畑があって、思いっきり走り回ることができるこんな環境で過ごせたら楽しかったらうな、と思います。

オクオカでの学校生活

中根市長 形埜小学校は1クラス何人だけ？

蘭子ちゃん 9人です。

中根市長 みんなと仲良くなれるね。

ママ 人数が少ないので、運動会などの学校行事、地域行事での一人ひとりの役割が大きいんです。形埜学区の盆踊りの練習、本番に参加させていただいた時、形埜の青年部の子たちが一生懸命頑張っている姿にすごく感動しました。

中根市長 そうなんだよね。私も参加させていただきました。若い力があるのはうれしいですし、宝ですよ。

ママ 小・中学校は地域の力に助けられますけど、高校になると自力での通学になるので結構厳しいのかなと感じます。お店に来てくれる若い地元の子たちと話をすると、やっぱり高校生になったら下宿していたり、家族みんなで引っ越したりするようです。ここから通うとなると選択肢が狭まってしまうんですよ。

中根市長 オクオカでの生活は、高校生が一番大変かもしれませんね。周りからよくこんな遠くから通ってるなあって言われない？

お兄ちゃん 言われます。でもうれしいこともあって。通り道の人たちがみんな覚えててくれるんです。「今日も元気に行ってらっしゃい」とか、「今日は遅いね、早いね」って声を掛けてくれて、気にかけてもらえるのがうれしいです。



ファミリーバンドが繋いだ地域との絆

中根市長 春日井家のファミリーバンドは、以前私も拝見させていただきました。オクオカに来てからも活動は順調ですか？

パパ 移住する前に呼んでいただいた額田ふるさと祭りで演奏した様子がミクスで放送されて、移住してから「テレビで見たよ」と声を掛けていただくこともありました。バンド活動がきっかけで知り合いも増え、地域に馴染むことができたとも感じています。額田ふるさと祭りには今年も出ますよ！

中根市長 春日井ファミリーにとって、音楽の力は偉大ですね。

パパ 本当にそう感じます。

中根市長 昔懐かしさを感じる古民家、素敵なステージがあるこの空間で演奏するのは息ぴったりの家族バンド。家族にしか出せない心地よいステージなんでしょうね。

パパ ボーカル（パパ）が急に違うことを始めてもみんなうまいことやってくれるんで、しゃべらなくても通じ合える家族の力を発揮していますよ。

ママ エキサイティングに進もうと思った私が突っ走っていると思いきや、同じ方向を向いて家族みんなで取り組んでくれたのは大きかったなとは思っています。

中根市長 一人ではできないよね。「家族で」というのが、地域のかたにとって交流しやすさや安心感を与えていますよね。



ママ まだ具体的ではないですけど、ここで楽器を教えて、若者からおじさん世代まで集めてバンドサークルができればいいな、なんて思っています。

形埜小学校の150周年イベントで、小学生たちも日近太鼓やフラダンスを披露するので、コラボするのも楽しそうだなって思います。



中根市長 想像が膨らみますね。そうなったら形埜フェス開催ですね！楽しみにしています！

途絶えていた伝統行事が復活

ママ すぐ近くの須佐之男神社のお祭りで境内に入らせてもらった時に、小学生くらいの女の子が舞をやっている昔の写真があったんです。



「今もやっているの？」と聞くと「子どもがいないし、途絶えてしまった」という話で。

我が家が引っ越してきて蘭子ちゃんが加わって形埜小学校の女の子が3人になったので「復活できないですか？」と提案したらすぐに動いてくださったんです。今年の秋祭りは3人で舞を披露できることになりました。

とになりました。

中根市長 春日井ファミリーが地域を動かしましたね！地域の方々も「春日井ファミリーにここで成功してほしい」と思っているんだと思いますよ。

ママ 本当にその気持ちを感じています。工事に来てくださったかたも何とかうまく進めるように、と頑張ってください。ありがたい気持ちでいっぱ

いです。

パパ 昔ここに住んでいたかたの親戚やお知り合いのかたが来てくれて、懐かしんでくれて、もう1回ここが生き返ることがうれしいと言ってくれます。

オクオカが“人が来る場所”になるように魅力を発信

中根市長 オクオカの魅力を実際に体験した一人として、ここから出ていく人の気持ちはどんな風を感じる？

お姉ちゃん 都会に住んでいる人は、こういうほのぼのとのんびりした空気に憧れて来るけど、逆に田舎に住んでいる人は都会の便利

さを求めている、それぞれにないものを求めているんだと思います。都会なら歩いてすぐのところにコンビニがあるけど、田舎からするとそれだけで特別なことなので。

中根市長 都会生活を味わった人の方がオクオカの良さがわかる。移住者のほうがオクオカの本質に気づきやすいだろうね。

パパ 田舎は遠くて不便という考え方が根付いていますが、例えば本宿にアイシン岡崎東工場がありますけど、ここからなら信号も少なく行けるので考え方によっては街中からよりもスムーズに通えて便利なんですよね。

中根市長 そういう考え方を広めたいですね。皆さんが家を持つときに、オクオカが選択肢のひとつになると良いと思っています。オクオカは今までは人に会いに行く立場でしたが、今度からは人が来る立場になるように魅力を発信していきたいと思っています。

ママ オクオカは日本の原風景だと思います。この美しい風景を残し、皆さんにオクオカは素晴らしいところなんだよというのを知ってほしいです。



茅葺きの農村舞台は月が出ると今は平安時代？と思うぐらい、タイムスリップした風景が見られます。こんな景色、日本中を探してもなかなか見ることができません。海外の人たちにもぜひ足を運んでほしいです。



中根市長 素敵な景色を眺めながら紙バンドを編むなんてとても優雅な時間の過ごし方ですね。

ママ かごあみ体験ができて泊まれる場所はここしかないのでぜひ知ってほしいですね。



おでかけデータ

訪問日:令和5年8月22日

訪問先:額田のエキサイティング古民家 Room035

岡崎市南大須町字神原日陽(カンバラヒヨモ)11番地

Room035 の見どころ

★梁（ハリ）

黒く太い梁は築120年の歴史を感じます。

★バーカウンター

千万町町の杉の木で作られた一枚板のカウンターはパパのお手製です。



★エキサイティング1 買う

愛知県で唯一の紙バンドクラフト専門店なので、紙バンドやオリジナル商品の購入ができます。



★エキサイティング2 食べる

目の前の田んぼで採れる幻のお米ミネアサヒを使った料理や、ぜんざい、コーヒーゼリーなどもいただけます。

★エキサイティング3 体験する

紙バンドクラフトの体験教室や、ステージを使った音楽ライブなどのイベントを開催しています。

★エキサイティング4 泊まる

里山宿泊体験、紙バンド集中合宿などの企画があり、ゆっくり田舎を味わえます。

